

## 協議会たより

第 117 号 発行平成20年12月24日

北京パラリンピックに始まり 全国障害者スポーツ大会(大分大会)から  
文化・教養活動へと...

### 会員の皆さんの活動はとまりません!!!

東京都の会員の皆さんから多くの活動報告をいただきました。ホントに感謝!

#### Good Timing のタイムアウトより・・・金

10月9～14(火)、大分国体の知的部門卓球のコーチとして参加させて頂きました。少年、青年、壮年ランクで男子4人、女子3人が出場し、一番年少のじゅんちゃん。両親と離れて6日間生活するのは初めて。本人、ご両親、私も行く前から心配でした。(食事、トイレ、起床、色々な面で)

羽田で母親と別れて涙、夜ベットinしてからも淋しいのと不安でおなか痛くなったり、日毎に頭が痛い、腰が痛い、足が痛い寝つく迄ひと仕事。後の2人も試合前日の緊張感で心臓ドキドキ、お腹が痛くなったり。女子4人で一部屋の生活。子育てしていた時みたい。懐かしい。朝の起床は最初日は30分以上も寝ぼけて時間がかかる。6時の食事の時は5時に目覚まし時計をかけて日毎にこちらも馴れて、帰りは10分くらいでOKに。環境と水が変わって私も夜中3時頃迄寝れず、なさけない話でした。

12日(日)試合で、じゅんちゃんは2ゲーム落として3ゲーム目も4-6と負けていて、そこでタイムアウトをとり「勝てるから落ちついて!1本ずつ声を出してガンバレ」と、それから挽回して勝ち、4ゲーム目12-10で勝ち、5ゲーム目は出だし悪くイヤな流れ。しかし、サーブが効いて相手のミスも出て本人の声が出だし、8-8に追いつき接戦して11-9で勝ち、金メダルを獲得した。緊張感からとき離されホッとしました。手の平に汗。

STTの男子の平賀さんのベンチコーチに入り、タイムアウトより流れが変わり接戦して2-1で勝ち、金メダルを取り、うれしい限りでした。今迄STTはコーチがついていなかった東京が今年よりついたことは選手もSTT審判部(今年より立ち上げました)も良かったと思っています。

ホテルの食事はおいしく沢山食べましたし、お風呂は露天風呂温泉で朝の日の出に、夜景もきれいで最高でした。その上、30年前に住んでいた長崎の同クラブチームの友が知的の監督とダブルスの相手が千葉の監督として来ていて再会し、2年後、千葉国体、5年後の東京国体迄、元気で会えるように健康に気をつけて頑張ろうと言って別れた次第です。おまけに福岡空港では、小中時代の親友に40年ぶりに会えて最高に思い出多き旅となりました。睡眠不足と疲れもふっ飛んで行ってくれた様でした。金メダル4個、銀メダル3個のすばらしい成績の選手の皆さんでした。

めじろん!! めじろん!!(国体マスコットキャラクターです) (楡井)

#### チャレンジ! おおいた大会

第8回全国障害者スポーツ大会(チャレンジ! おおいた大会)が、10月11日(土)から13日(月)に、大分スポーツ公園九州石油ドームを中心に開催されました。陸上競技では今大会から、ジャベリックスローと新しいスラロームが取り入れられ、参加選手のパフォーマンスが注目され、そのなかでも、スラロームは東京都選手団の走りに注目が集まりました。その様子は、大会前日の公式練習でも同様の光景がみられ、東京都代表選手が走り出すと他の役員や選手がその走りに釘付けとなりました。その理由は、明らかに他の代表選手たちと走力に差が見られたからです。軽やかにコースを走り抜ける東京都代表選手に比べて他の選手たちは、まだコースをクリアすることに一生懸命といった様子でした。東京都代表選手はぶっちぎりのタイムでの優勝です。この種目に関しては、新種目が発表された直後から、指導員競技会でもスポーツ協会の協力のもとに審判講習会を開催するなど、積極的に取り組んで来ました。このような先導的な取り組みも、今回の結果につながったといえるでしょう。ただし、刺激を受けたであろう他の代表選手たちの今後の巻き返し也十分考えられます。これからもスラロームだけでなく、競技の普及に努めるとともに、スポーツ指導員としての指導力向上を目指さなければならないことを強く感じました。



最後に余談ですが、今回のマスコットである「めじろん」は、ここ数年のマスコットの中ではナンバー 1 といわれる人気者でした。東京国体のマスコットが気に入り始めました。(松浦)

### 「夢が叶った思い出多い大会」

「チャレンジ おおいた大会」

大分県の皆様、大分関係者及びボランティアの皆様の暖かい心遣いの御陰で楽しい思い出が出来ました事に心より感謝しています。



一生走りは無理と言われていましたが、子供の小学校卒業文集に「母の足を治してあげたい」と走っている私の姿が書いてありました。とても嬉しくいつか走る姿を見せてあげたいと思い続けていましたので、スタート位置に立てた喜びとゴールまで転ばずに走れるのかと色々心配で立っているのがやっとなのですが、スタンドから暖かい応援の声に励まされ気持ち良い風を感じながら走れ、ゴール後、嬉しさで体が震え涙が止まらず笑いでごまかしました。夢の中でいつか走っても前に進みませんが、走れるとこんなに気持ち良い風を感じられるのかと嬉しくなりました。

諦めるのではなく、やりたい事に向って前進して行く事がとても大事で、やれば夢を掴む事を出来る事を知った嬉しい大会になりました。

他県の方々ともお友達になれ、20 歳代の方々の頑張りに力強いパワーを感じられ自分も楽しみながら続けて行きたいと思いました。

「一生生涯スポーツ」コーチより頂いたお言葉です。今まで支え励まして下さいました皆様に心より御礼を申し上げます。本当に有難う御座いました。(後藤)

### 10月5日「はばたき陸上大会」に参加協力させていただきました。

わたしは今回、ボランティアとして参加させていただきました。障害者にしても健常者にしても陸上競技の大会を見るのは初めてなので大変でしたが、そんな中でも素敵な場面をたくさん見ることが出来、参加してとても良かったと思っています。今大会の中で、私が一番素敵だなと思ったこと、それは『笑顔』が溢れていたところです。

どの競技も参加する選手の目はみな真剣そのもの。しかしそれ以上に目立ったのが笑顔だったのです。初めての大会で恥ずかしくて照れ笑いしている人、走ることも跳ぶことが楽しくて仕方ない様子の人、みんなと一緒に練習出来たことに感謝している人、応援をきっかけに数年ぶりに再開した友人同士の笑顔、メダルをかけてもらった時の笑顔、仲間の頑張りを祝福する笑顔など、大人も子供も選手も応援してる人も関係なく本当にたくさんの笑顔がそこにはありました。



参加者のみなさんがどのような経緯でこのスポーツと出会い、仲間と出会ってきたのかはわかりません。しかし、スポーツから生まれる人と人とのつながりや生き甲斐というのは、健常者も障害者も、大人も子供も関係ないんだなと改めて実感させられる本当に素晴らしい大会でした。次回もぜひ参加したいと思います。(新開)

## 地域での活動も盛んです！

### 港区「スポーツの集い」に参加して

11月9日(日)に港区スポーツセンターで行われた「港区スポーツの集い」にボランティアとして参加しました。夏にボランティア講習会に出席して以来、なかなか時間が取れず今回が初のボランティア活動となりました。朝8:30集合と早い時間から始まりましたが、他のみなさんがとても元気で生き生きされているのにまず驚きました。

その後、スタッフ全員での打合せや準備も順調に進み、開始時間となりました。ホッケー、スポーツ吹き矢、ボーリング、ポッチャと盛りだくさんで、参加者のみなさんに少しでも多くのスポーツを楽しんでいただこうと東京都障害者スポーツ協会の屋敷さんを中心に綿密に準備を進めました。

この日は寒く、また雨も降っており、あいにくの天候で開始時間が近くなっても人出がまばらでしたが、少しずつ参加者も増えてきて、始まってしまおうとあっという間に2時間が過ぎてしまいました。

私はボーリングを担当しておりましたが、車いすにのった方、ご高齢者、小さいお子さんなどみなさんがペットボトルを立てて作った10本のピンを倒そうと一生懸命な様子や倒したときの嬉しそうな顔がとても印象的でした。人が楽しくなるには、こんなシンプルなことでいいんだな~と思いました。

恥ずかしながら「ボランティア」というと、学校などで義務づけられてやっているような「いやいややっている」「やらされている」というようなイメージがあり、またお手伝いをして、労働を提供しなければと思っていましたが、やった後には逆にたくさんのものをいただいたように感じています。



スポーツ指導者のみなさんもとても楽しそうで、それがとても新鮮でした。準備の合間にも手作りのフクロウのマスコットをいただいたり、チョコレートをいただいたりとても暖かい雰囲気の中で参加することができ、とても感謝しております。今後も時間の許す範囲でボランティアができればと思っています。(椎名)

### 「車いすバスケットは格闘技!？」



10/25(土)地元 葛飾の体育館で車いすバスケットの大会が行われ、私はボランティアとして参加した。車いすバスケットの試合を実際目の前で見るとは初めてで、どんどん引き込まれていった。始めは、ボールの行方ばかりを追いかけて見ていたが、コートの中から車いすと車いすがぶつかり合う音が聞こえてきた。車いすを回転しながら、相手の動きを読み、攻撃を防いでいる。今度は、ディフェンスの動きに注目して見た。マークした相手を、車いすを巧みに操りながらガードしていると、いつの間にか通り道ができる。そこにボールをもった選手が駆け抜け、シュート ゴール。そのスピードに驚かされる。

1度、バスケット用の車いすを乗らせてもらったことがあるが、クルクル回ってしまい、これを操作しながらボールを処理することは、相当練習していないとできない動きであると感じた。それを選手たちは、スピード感溢れる動きをする。本当に感動してしまう。

これからも、障害者スポーツ指導員として、いろいろな活動に参加し、「見て・体験して・実行して」いけるように努力したいと思う。(小松)

### 「都大会車椅子バスケットボール競技に参加して」

10月25日、葛飾区総合スポーツセンターで行われました、都大会車椅子バスケットボール競技にボランティアとして参加させて頂きました。当日、私は他のボランティアの方と一緒に大会の横断幕を張る作業、開会式や閉会式での補助員、選手や車椅子のお客様が会場に入場する際のタイヤ拭きなどをさせて頂きました。しかし、それ以外のほとんどの時間はゲームを見ることに専念させて頂き、車椅子バスケットファンとしてエキサイティングさせて頂きました。選手の方々の雄姿を間近で見させて頂き、感謝の気持ちでいっぱいです。また、試合を観戦させて頂きながら、会場にいらっしゃる審判の方や、他のボランティアの方々と交流させて頂くことができました。活動をさせて頂く上で、ネットワークが広がるきっかけにもなり、大変ありがたく感じています。

今年は北京パラリンピックもあり、私は車椅子バスケットの魅力が改めて強く感じました。今回のような会場に、もっとたくさんのお客様が足を運べるよう、関心を持った方が身近にゲームを観戦できるような啓発活動もさせて頂きたいと思います。また、車椅子バスケットはじめ、北京パラリンピックの大会の結果等は教育テレビで見させて頂いていましたが、オリンピックの情報に比べ、あまりにも少ない情報だったのがとても残念に感じました。

私は、障害の有無でスポーツを分けるのではなく、スポーツという枠の中で様々な競技があるだけだと思います。いずれ、オリンピックとパラリンピックの区別がなく、例えばバスケット競技の中に、バスケットと車椅子バスケットが入っているような時代は訪れないでしょうか...

当日、大会に関わる部分ではお役に立てませんでした。大変充実した一日を過ごさせて頂きました。屋敷さん、広木さん、選手、関係者の皆様はじめ、当日会場でお世話になりました皆様はこの場を借りてお礼申し上げます。ありがとうございました。(MS)



### 「第 19 回はばたきバドミントン大会に参加して」

11月2日(日)東京都障害者スポーツセンターで第19回はばたきバドミントン大会が行われました。初心者の部は遠くは静岡からの個人参加もあり、また特別支援学校の参加チームもあり、21チームが参加、ゲームをしながらルールを勉強しているチームもありましたが、バドミントンを始めて間もない選手たちはお互いに助け合いながら頑張っていました。そのなかでも羽村特別支援学校の保護者の方々の応援の姿は大変好感が持てました。初級の部には、12チームの参加がありました。こちらには埼玉や千葉からの参加者もあり大変に激戦の試合もいくつかありました。車いすの選手も前に落とされたドロップを頑張ってクリアー姿も見受けられました。この大会に参加したことを機会にバドミントンを今後も積極的に取り組んでいかれる方が一人でも多くの方が出ただけならば幸いです。(磯野)

### 涙が...

はばたきバドミントン大会に初めて協力させていただき数々の感動をいただきました。初心者、初級者を対象に行われたこの大会は、障害者スポーツの基本を感じました。ルールやマナーもまだ勉強中の選手がほとんどでしたが、持ち前の明るさとシャトルに向かっていく粘り強さ、あきらめない気持ちに清々しさを感じ、保護者の皆さんの応援もあらためて感動をいただきました。

この大会を機に選手の皆さんにはさらに活躍してほしいばかりです。大会関係者の方の努力に心から感謝します。(秋山)

# 文化・教養活動も盛んです!

## 平成 20 年度中級障害者スポーツ指導員講習会 (前期)

会場：東京都多摩障害者スポーツセンター

期日：平成 20 年 11 月 1 日(土)・2 日(日)・3 日(月)・29 日(土)

### 【カリキュラム】

#### 11 月 1 日(土)

10:00～10:15 開講式

10:15～11:15 障害各論：知的発達障害 (2h)

講師：澤江幸則 筑波大学人間総合科学研究科体育科学系 講師

#### ・知的障害とは

知的障害とは、知的機能の障害が発達期(概ね 18 歳まで)に現われ、日常生活に支障が生じているため、何らかの特別の援助を必要とする状態にあるもの・・・から始まり、IQ の測定方法や日常生活能力、判定基準(A1、A2、B1、B2)方法、知的障害児運動発達の特徴分析などの話を聞きました。

#### ・発達障害とは

発達障害とは、自閉症、アスペルガー症候群(AS)、注意欠陥多動性障害(ADHD)、学習障害(LD)がある...から始まり、自閉症、ADHD、LD についての特徴や運動発達特徴、スポーツ場面での困りごとを事例を交えながら詳しく話しを聞くことができました。

アダプテッド・スポーツ活動として、知的発達障害児へスポーツを指導するには、障害児にあったスポーツ用具の工夫(個々の特徴に応じたラケットなど)や指導方法の工夫(相手の世界を知る、その人に興味を持って指導をするなど)を行わなければならないなどの話しも聞くことができ、参考となりました。

13:15～15:15 準備運動・整理運動(2h)後半 1h 実技

講師：井田智之 東京都多摩障害者スポーツセンター スポーツ支援室主任

・ トレーニング・運動の流れから始まり...準備運動・整理運動の目的、生理、方法について話しを聞きました。ここでは、競技向上思考の方の話と感じました。動的ストレッチや静的ストレッチ、パートナーストレッチなど、用途に合わせて行うことの話しを聞き、実際に体験をしました。

#### ・実技

運動前の心拍数測り(平均 60 弱) 軽運動 心拍数測り(平均 100～120 弱) 静的ストレッチ 心拍測り(平均 60 弱)

15:30～17:30 障害各論：内部障害(2h)

講師：山本満 埼玉医科大学総合医療センターリハビリテーション科 准教授

#### ・内部障害者の全国障害者スポーツ大会参加について

平成 19 年より、全国障害者スポーツ大会への参加が認められるようになった。平成 20 年には、内部障害対象者にメディカルチェックを行い検証協力を求めた。今回の全国障害者スポーツ大会会場では、オストメイト対応トイレを設置していた。その他、心臓機能障害、腎機能障害、HIV 感染など医療的方面からの話しを聞くことができました。

= 懇親会 =

前田会長を始め、多摩障害者スポーツセンターの職員との交流。他、埼玉交流センター・群馬県のプール施設関係者・ボッチャ協会関係者・東京で活躍している方達との情報交換を行うことができました。各施設での現状や思考、目的などが違うことが分かりました。ラポールしか知らない私には、少し違和感を持ちながらいろいろな教室体系や組織との関係などの話を聞いていました。とても参考になりました。

#### 11 月 2 日(日)

9:00～12:00 トレーニング概論(3h)

講師：樋口幸治 国立身体障害者リハビリテーションセンター 主任運動療法士

・ エネルギーについて、筋肉について、身体の使い方、トレーニングの原則、体力とは、健康とは、運動の強さと血液配分、運動・トレーニングと身体反応などトレーニングの基礎となる話しを聞きました。ラポールでは、目的や思考の違う方が多く利用しているので、その方にあったトレーニング方法や負荷、ペースなどの見極め方法を再確認すること出来ました。また、トレーニングする上での留意点も再確認することが出来ました。

12:50～14:50 健康づくりのための運動(2h)実技

講師：小峰久美 東京都多摩障害者スポーツセンター 健康相談担当主査

・ 高齢者向けの健康体操や自分の運動する前から終わりまでの心拍の確認など軽運動の実技を行いました。ラポールでは高齢者が多く、教室時などの準備運動整理運動の参考になりました。また、少しの時間でも簡単に出来るトレーニングなども紹介していただき参考になりました(ボールやチューブを使用)

15:00～17:00 全国障害者スポーツ大会実施競技( )車椅子バスケットボール(2h)実技

講師：廣木美奈 東京都多摩障害者スポーツセンター スポーツ支援室主任

・車椅子操作、車椅子バスケのルール、ゲームなどの実技。いろいろな状況にあった（腹筋を使えるかなど）車椅子を使用して、車椅子バスケを体験。バランスのとり方、操作のしやすさなどの違いなどを知りました。ゲームになると、教わった操作も上手く出来なくなり、私も含め苦戦をしている方が多かったです。

### 11月3日(月)

9:30～12:00 全国障害者スポーツ大会実施競技（ ）卓球・サウンドテーブルテニス（3h）実技

講師：森慶一 東京都多摩障害者スポーツセンター スポーツ支援室主任

#### ・卓球

立位シングルス・ダブルス、車椅子シングルス・ダブルス ルール、40mm ボール・ラージボールの違い

#### ・卓球バレー

ルール、対象者、用具の工夫について

全国障害者スポーツ大会でもオープン競技とし、重度障害者のために開催されている。競技のルールを始めて知りました。ラポールで行われている重度障害者向けへのプログラム、ゴロ卓球に近いと感じました。ラケットの工夫の点など...

#### ・サウンドテーブルテニス

ルールの説明、ゲーム、主審副審の役割

ルールが複雑のため、受講者同士の意見交換をする場面が多くよい雰囲気でした。私の中でも、間違っていて理解していたルールなどもありとても勉強になりました。

13:00～15:00 スポーツ傷害（2h）

講師：碓田智也 埼玉県総合リハビリテーションセンター福祉局 健康増進担当

#### ・スポーツ外傷、スポーツ障害（内科的なものを含む）の話しを聞きました。

スポーツ外傷とは、一瞬にして起きるもの

例)捻挫・打撲・脱臼・骨折・肉離れ・腱断裂など

スポーツ障害とは、慢性的に繰り返しのストレスが身体に加えられたために生じたもの

例)オーバーワーク症候群、野球肩、テニス肘、疲労骨折、靭帯炎など、内科的なものとしては、熱中症、燃え尽き症候群などと、整形外科的な視点から運動をさせるために注意しなければならない点を知ることができ今後、指導していくために参考になりました。

15:15～17:15 発育・発達（2h）

講師：橋口泰一 日本大学 松戸歯学部 健康スポーツ学科 助教

#### ・発達のメカニズム、運動発達の段階の特徴、動機づけなど

幼児期・児童期にいかにも身体を動かさすための遊びをさせるかにより、将来的に運動機能が変わってくる。現代は、遊ぶ場所や環境が少なくなっていると感じます。小さいころからゲームや塾、習い事などで、外で遊ぶなくなってきている中どのように身体を動かさせ運動機能を発達させるかが課題となっていると思いました。

### 11月29日(土)

11:30～12:30 東京多摩障害者スポーツセンター見学

#### ・スポーツ施設見学（プール、体育館、トレーニングルーム、卓球室、STT室）

ラポールとの違いを探しながら見学をさせていただきました。

【違い】・プールでは視覚に障害のある方が利用しやすい工夫とし、残り5mのところでは気泡を発生させ知らせている（注意点：気泡を強くしてしまうと泳力のない重度の障害のある方は進みにくくなる。また、赤台が浮き上がってきてしまう）

・卓球室。多摩のスポーツセンターでは卓球専用の部屋があり、常に3台設置し1台は指導員が20分交代でお相手を行っている。（利用状況を確認することはできませんでした）ラポールでは卓球を利用する人たちがとても多いと改めて確認することができました。

・STT室は防音施設ではないのでカーテンで覆い音が響かないようにしている。

・体育館は常設している物はない。用途に合わせて、道具を出している。

各センターで、利用状況・人数により工夫している部分がありとても参考になりました。

12:30～14:30 障害各論：肢体不自由（脊髄損傷）（2h）

講師：山口美樹 社会福祉法人聖ヨハネ会桜町病院 整形外科医長

・損傷部位によって失われる機能などの話を中心に聞きました。先生自身も脊髄損傷であり、実際に苦労されたこと、どうしてスポーツをしてみようかと思ったかなどのお話を聞きました。介助にあたる際、些細な打撲、すり傷などでも褥創となり競技へ影響を及ぼしてしまう例があったなど、サポートする側として注意してほしいことなどの話も聞けました。日常で良かれと思いサポートしていても、サポートされる側は逆に困ってしまうこともあることを頭に入れサポートしていきたいと思います。

14:45 ~ 16:45 障害各論：視覚障害（2h）

講師：李俊哉 リ・としや眼科クリニック

・緑内障、白内障、視野狭窄、視覚障害者スポーツの紹介

緑内障の話を中心に現在の治療方法や予防方法について話を聞きました。また、視野狭窄についてはサポートする際に気をつけなければならないことなどの話を聞くことができました。また、最近流行りとなっているレーシックの恐ろしさを聞きました。視力は回復するが、失明しやすいというリスクが発生するとのことでした。もともと薄い角膜を半分以上削ることで、軽く接触しただけでも角膜が破れ失明してしまう可能性が大きいとのことでした。プロ野球選手を始めプロのスポーツ選手も行っていますが、接触の多いスポーツなどは勧められない治療だと聞きました。医師もリスクの高い手術なので、なるべくは行いたくないと言うほど恐ろしいことだと知りました。

<まとめ>

専門外のことや知識はあるがいまいち自信のない分野、知識のある分野とさまざまな講義や実技がありました。スキルアップを目的として受講させていただいているので、とても知識の幅が広がりました。受講者の方々もさまざまな専門分野からいらしており、考え方や物事の捉え方などいろいろとありおもしろい時間を過ごせました。また、いろいろとお話をする機会もありそれぞれの地域で工夫されていること、苦労されていることなども知ることができました。これからも他の施設で専門的に指導している方達と情報をいただいたり出したりと意見交換を続けていけたらと思います。まだまだ知識の幅は狭いですが、これからもいろいろな方の話に耳を傾けて参考にしていきたいと思えます。また、現場で今回得たことを出していけたらと思います。後期5日間も多くの知識を取り入れられるよう受講していきたいと思えます。（障害者スポーツ文化センター 横浜ラポール スポーツ担当 野田）

## 中級障害者スポーツ指導員養成講習会に参加して



初級指導員講習会を受けて以来、東京で、しかも週末に行う講習会になかなか出会えなかったため、今回の講習会は私自身5年ぶりとなり、参加できたことを嬉しく思います。

連日の講義・実技を受け、先生方からの経験や知識を教わり、たいへん充実した期間を過ごせました。講義は医療現場で働く私としては再確認する内容もあり、自宅に帰ってから昔の資料を引っ張りだして見直したりもしました。

実技は、利用者が実際に使用する道具に触れ、利用者から見た、おこなった、感じた、などなど体験学習を取り入れた内容でした。私にとって普段利用者と接するにあたり、気がつきにくい部分や視点などを先生方から指導を受け得たことは、今後の活動に大いに役立てられる内容でした。

講習会の後半は来年の3月にありますが、経験や知識をたっぷり吸収して今後の活動の糧にしたいと思います。

（亀田）

## 第1回関東ブロック『障害者スポーツ実践研究発表会』が盛大に開かれました。

平成20年11月15日(土)13:30~16日(日)15:30

### ➤ 「障害者スポーツ実践研究発表会に参加して」

今回、この会に参加して、指導員、コーチの方々の体験談や他都県での取組みを垣間見る事が出来て良かったです。

皆でスポーツを楽しむにはいろいろな面でのサポートが必要で、指導員の個々の能力を上げる事や、地域の公共施設等と連携を図り、環境の整備も大切な事だと改めて感じました。

各都県で抱えている問題や課題を知る事が出来た事も良い刺激になりました。

多くの人達が気軽にスポーツを楽しめる様に、私自身も一緒に楽しみながら活動していきたいと思えます。（堤）



### ➤ 第一回関東ブロック主催 障害者スポーツ実践研究発表会に参加して

11月15、16日の二日間、東京都障害者総合スポーツセンターにて障害者実践研究発表会が開催され、私は障害者スポーツ指導員の一人として参加しました。私は今年の8月末に障害者スポーツ指導員（初級）になったばかりで、活動もまだ少ないこともあり私でも理解できるか正直不安でした。

内容としては内部障害の講義から始まり、北京パラリンピック「ボッチャ」の報告や今後の障害者スポーツについてのシンポジウム、実技で車いすバスケットなどがありました。

実際に参加してみて、現在の障害者スポーツの現状が一番印象に残りました。関東の各都県それぞれ工夫を凝らし運営・活動をしているが、現状としては施設の確保や予算のなどの金銭的な面、ボランティアの確保などさまざまな問題が浮き彫りにされていることがわかった。今回のこの会で各都県の現状を把握できたので、今後の方針を考えるいい機会になったと思います。私としては、大きく組織を動かすことはできませんが、ボランティアに参加するという小さなことをコツコツと続けていって、もっとたくさんの人に障害者スポーツのことを知



ってもらいたいと思います。

今回この障害者スポーツ実践研究発表会を通して、これからもっと障害者スポーツを普及させ、たくさんの人に障害者スポーツの良さ、素晴らしさを伝えていけたらいいな、と思いました。(下溝)

## 理事会報告



### 第 4 回 理事会報告

日時 10月16日(木) 午後7:00 多摩障害者SC

出席 前田、岡、平野、松浦、井上、三浦、近藤(和)、矢本、高山、大森、神保、島、植田

<報告事項>

#### 1. 岡副会長より

・王子納涼祭に参加しました。あいにくの天候でしたが、10名の指導員が参加。材料費の値上がりで苦労しました。来年度は予算の計上が必要です。また、雨天時のマニュアルが必要であった。

#### 2. スポーツ協会より(近藤理事)

・全国大会が無事に終了しました。行きが2便となってしまいましたが、全員元気に帰ってきました。来年度は新潟県での開催。11月末の駅伝の協力をお願いしたい。

・国体参加の松浦理事～スラローム競技は東京の選手が早かった。他府県の選手は60秒～70秒といったところ。

取り組みの違いが考えられる。新しい種目の参加者がまだ少ない傾向にある。

・高山理事～新種目でのルール違反は無かった。ジャベリックスローは多くの選手が参加していた。

・高山理事：三鷹のスポーツフェスティバルがありました。ポッチャ、電動サッカーなど無事に終了。

・矢本理事：板橋区での軽スポーツ教室5名が参加。

<協議事項>

総務部会

1. 関東ブロック実践発表会 11月15日開催 内容に変更あり

2. 関東ブロックでの中級講習で受付などを理事で担当する。 現在39名の申込み  
懇親会を11月1日講座初日に行う。

3. ホームページについて～内容のチェックについて間違った内容を点検できない状況である。現在HPの運営は、植田、近藤両理事で行っているが、水曜の事務局の日に点検を行う。

4. 杉並区の初級指導員講習がスタート。

5. 近藤理事：アジアユースパラゲームスへの協力依頼。協会がかかわることになるので、指導員協議会メンバーへの協力依頼が考えられる。

次回理事会は12月10日(水)7:00～飯田橋スポーツ協会

### 第 5 回 理事会報告

日時 12月10日(水) 午後7:00 スポーツ協会

出席 前田、岡、佐野(里)、井上、矢本、高山、植田、有泉、平野、近藤(和)、松浦、近藤(清)、秋山、神保、島

<報告事項>

前田会長挨拶～関東ブロックの研修、杉並区の初級研修が終了しました。また中級の研修も順調です。よろしくお願ひします。

#### 1. 指導者協議会の動き～前田

・12月21日にNPO法人解散についての総会を行う。

#### 2. スポーツ協会より

・多摩障害者スポーツセンターでのNHKハートフルフェスタへの協力をお願いしたい。様々な体験を行う。(高山)

・12月6～7日で「みんなの集い」を実施した。(矢本)

・杉並の初級講習(地域大学)28名の参加。人材バンクへの登録を勧める。



<協議事項>

#### 1. 関東ブロック事業

(1) 中級講習会～申込み40名で予算的に成り立っている。障害者駅伝のため日程の変更があった。講師は内部講師を中心に依頼。後期については全国的に活躍している方に依頼。(高山)

(2) 実践研究発表会～東京での地域支援のとりくみについて広く発表できた。アンケートの集約を行う。車いす

体験が良かった。(植田)

## 2. 総務部会

・都内自治体との連携では小平をはじめ取り組んでいる。今後は自主クラブの創設などを行っていく。またリーダーの養成も課題である。

## 3. 研修部会

- ・1月18日 脳性まひを中心にしたスポーツ指導(講師は松浦理事)
- ・2月21日 コーディネーショントレーニングについて(講師はセンター職員)



## 4. 広報部会

- ・たより発行は12月24日

次回理事会は2月21日(土)PM5:00~王子スポーツセンター

# 事務局からのお知らせ

## ◆ ボランティア募集!! 水泳ができる方 ご協力をお願いいたします。

- 日 時 : 月2回(第2・第4土曜日)午後1時~2時  
 場 所 : 東京都障害者総合スポーツセンター 室内プール  
 当 事 者 : 養護中等部、13歳(男)  
 そ の 他 : 1回2,000円位が希望です。  
 連 絡 先 : 東京都障害者スポーツ指導員協議会 研修理事  
 NPO法人事業東京都自閉症協会 理事 井上 實  
 電話・FAX 03-3643-6457 19時~22時ぐらいに



## ◆ 事業日程の変更について

後期の活動協力依頼についてお知らせした日程に変更がありました。  
 活動協力依頼の回答をしていただいた方は、お間違えのないよう日程調整してご協力をお願い致します。

- なんでも水泳大会 2月14日(土)
  - 泳力検定 3月8日(日)
  - フットベースボール審判員養成講習会 3月7日(土) 江東特別支援学校
- 今一度確認してください。

## ◆ 審判講習会の開催のお知らせ

サウンドテーブルテニス審判員養成講習会  
 平成21年3月15日(日) 多摩障害者スポーツセンター  
 詳細は東京都障害者スポーツ協会ホームページにてご確認ください。2月頃掲載されます。

## 編集後期



今年も残り少なくなってきました。  
 今年は温泉三昧の一年でした。私はイオウの匂い(臭い)がする温泉が好きです。やはり草津温泉が一番ですね。貧乏性の私は片っ端から温泉に入ったものの(だって公衆浴場は無料なんです)逆に温泉疲れしてしまいました。でも体の毒が出たっていう感じ!! 次は湯布院です。ここでも公衆浴場を片っ端から入りました。透明の温泉でとても温まるすばらしい温泉でした。心が洗われたって感じです。

私が住んでる場所には東京の温泉がたくさんあります。茶色でしょっぱい味がしますがとても気持ちがいいんです。特に寝湯がすきです。今年の垢はどこの温泉で落とそうかなあ~~~そして新しい気分で新年を迎えたいものです。

皆さん来年もよろしく願いいたします。(A)